

J R 総連通信

2024年9月11日 No.1770

全日本鉄道労働組合総連合会（JR総連） <http://www.jr-souren.com>

連合2024平和行動 in 根室

北海道地協の仲間とともに14名で参加！

JR総連は、9月7日～8日にかけて、「連合2024平和行動 in 根室」に北海道地協の仲間とともに14名で参加しました。

1日目は、「北方領土をめぐるこれまでの議論と北方領土根室研究会のこれまでの取り組みについて」と題して、北海道根室高等学校北方領土研究会からの講演を受け、若い世代に引き継いでいく課題と決意が述べられました。第二部は映画「ジョバンニの島」を鑑賞しました。映画「ジョバンニの島」は、北方領土の元島民であり、今も語り部として活躍されている得能宏さん（色丹島出身）の経験を踏まえた作品で、差別の問題、罪のない子供たち、戦争の被害など多くの問題意識を突き付けられる映画で、元島民のたちの過酷な生活を目の当たりにしました。



2日目は、納沙布岬・望郷の岬公園にて「2024平和ノサップ集会」が開催され、他産別をはじめ全国の構成組織、地方連合会から728名が結集しました。連合清水事務局長は挨拶で、「平和は、連合が労働運動を取り組む上で大きな柱となっている」「平和運動の輪を職場、地域に広げていこう」と呼びかけました。



JR総連は、「いのち・暮らし・平和」の危機を突破するために

産別・単組の仲間と連帯・共闘をつくり出していきます。